

長崎高教組新聞

発行
〒850-0013 長崎市中川2丁目2番5号 長崎高教組会館 長崎県高等学校教職員組合
電話 (095)-827-5882
FAX (095)-826-2976
編集責任者 大場雅信
購読料 一部10円
組合員は組合費に含む
メールアドレス naga-kks@fsinet.or.jp

人事異動と「教員採用試験で長教委交渉」

「最初のヒアリングから内示までの」途中の「コミュニケーション」が重要」の認識で一致

高教組は9月14日、人事異動基本方針等に関する要求書及び教員採用試験に関する要求書(いずれも8月21日提出)に基づき長教委交渉をおこな

人事異動に関して

人事異動の基本方針等に関する要求書については、31項目の要求事項に対する長教委からの回答

「5地区制」が遠距離通勤を増加させていると批判

「5地区制」から以前の「3地区制」に準じた制度への変更の要求に対して、長教委は「市町村合併や交通網の発達、人事行政上の諸問題の改善のために定めた制度であり、今後も引き続き現行制度ですすめていきたい」と回答しました。高教組は、事前の折衝などで、旧方針の2004年度と11年度を比べると5km以上の通勤者が33人から44人、65km以上が11人から18人と大幅に増加している事実(別掲資料参

長教委に確認！指導教諭の普通教科への配置を検討する場合は協議する」と

主幹教諭・指導教諭等の配置について長教委は「現時点での主幹教諭の配置については特別支援学校以外は考えていない。副校長・指導教諭については効果を検証しながら配置を検討していきたい」と回答しました。高教組は、「指導教諭については、導入の際の交渉で『国語・数学などの普通教科への任用については慎重に対応する』

追加のヒアリングも含めて「ヒアリングは丁寧」を確認

校長によるヒアリングについて長教委は、「できるだけ丁寧に詳しく行うよう指導している」と回答しました。高教組は、人事異動についての不満が最も多いのは、ヒアリングを1回しただけで、その後何の話もなく3月の内示で突然、希望外の異動が告げられたという問題であることを指摘し、本人の希望と異なる人事になりそうな場合、希望の範囲を広げるとどうなるか、など追加して話を聞くことも必要ならば、「途中の

「同居配慮は原則」と回答

別居や単身赴任・長時間通勤にならないようにという要求について長教委は、「別居については極力、そのようなことのないよう努めている」と同居配慮は原則」と回答しました。高教組が、別居だけでなく単身赴任や片道60分以上の長時間通勤

再任用の配置の偏りをなくせと強く要求

再任用の配置について高教組は、定数外にするよう定数改善を国に求めることを確認するとともに、県単独でも検討することを求めましたが、県教委は「県単独でできるのはお金を持っている」と回答し、

経過措置 「該当年齢でなくても異動先を考慮」

旧方針から新方針への経過措置については、「2004年度末で50代」という該当者は異動対象はなくなっていますが、

子育て中の職員について 人事上の配慮を確認

長教委が策定している「特定事業主行動計画」では、子育て中の職員については「人事上の配慮に努めます」と明記されています。高教組はこれを引用して「子育て中の教職員の意向に最大限配慮することを求めました。それに対して長教委は「子育て中の教職員については長期的な生活設計を把握するよう校長に指導していく」と回答しました。



○「5地区制」移行(2005年度)前後の長距離通勤者(人事委員会資料より)

	2003	04	05	06	07	08	09	10	11
50～55km	39	49	44	46	44	50	52	48	44
55～60km	15	18	25	29	31	26	27	23	21
60～65km	4	4	5	8	6	7	10	8	5
65～70km	3	3	4	8	10	9	13	13	12
70km以上	5	8	6	5	6	4	5	6	6
55km以上	27	33	40	50	53	46	55	50	44

で3地区満了の人は、20年前後旧方針に従って異動してきた人だ。それが方針が変わったということと転居をともなう異動をしなければならなくなるのは理不尽だ。その点を十分考慮すべきだ」と重ねて要求すると、長教委は「考慮します」と回答しました。

校でのアンケート結果から、その市・郡を希望していなかった人も複数いたことを示し「本当にその学校に配置しなればならないのかしつかり検討すべきだ」と追及しました。これに対して長教委は「そこは十分に考えていきたい」と回答しました。

教員採用試験に関して

再任用にかかわる定数改善を国に要求することで一致

教員採用試験について... 再任用にかかわる定数改善を国に要求することで一致

現行の1次試験一部免除制度は透明性に欠けると批判

臨時採用者の1次試験一部免除については... 現行の1次試験一部免除制度は透明性に欠けると批判

にすれば透明性の問題は... 維持が1年後も可能か

採用試験の受験上限年齢について

特例的な緩和の検討を表明

採用試験の受験年齢の... 特例的な緩和の検討を表明

教員採用試験に関する要求項目

- 1. 教員採用試験における採用数を拡大すること。
2. 臨時採用教職員経験者の1次試験の一部免除については、3年以上の経験を持つ者全員を免除する制度に変更すること。
3. 前年度の試験において1次試験に合格した者について1次試験を免除する制度を新設すること。
4. 採用試験の年齢制限を撤廃すること。

教員採用1次試験対策学習会

参加者から高教組への感謝の声

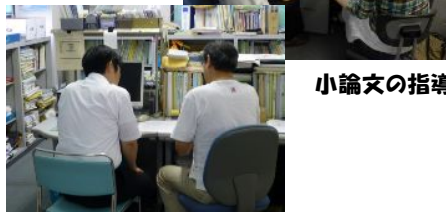
教員採用試験1次対策学習会に引き続き、受験者の多くから要望のあった教員採用2次試験対策学習会を8月25日、26日の両日、高教組会館にて開催しました。

参加者から高教組への感謝の声... 面接では、4名の方にそれぞれの立場から助言いただいたので、視野が広がりました。

模擬授業の指導



小論文の指導



小論文の指導

「被爆遺構めぐり」の案内

長崎高教組青年部では、平和について考え、交流するために、下記の通り「長崎の被爆遺構を歩こう」を計画しました。

高教組へすぐに申し込もう!

長崎県の教職員として生徒に伝えるべきことを学びましょう

主なコース

- 原爆資料館
燼心地
平和公園
山里小学校
浦上天土堂
長崎大学医学部
一本柱鳥居

交流会17:30~
会費：2000円
場所：浦上地区
(詳細未定)

長崎高教組青年部主催 学習会&交流会

[長崎の被爆遺構を歩こう]

10月27日(土)15:00原爆資料館集合(〜17:00)

- 青年部教職員・元青年部・未組合員どなたでも参加できます
平和について考え、参加者の交流を深めましょう
申込みは、各職場の分会長または、直接高教組まで
ガイドは今泉 宏(鳴滝高校・平和案内人)が務めます

問い合わせ、申込み:長崎高教組

mail info@nagasaki-kokyoso.org

TEL 095-827-5882 FAX 095-826-2976